



大船渡水産振興センター「復興板」

平成30年12月21日発行 第10号

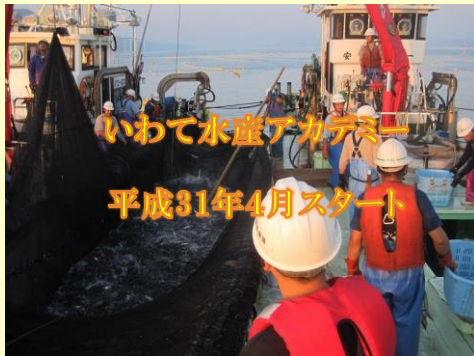
1 漁港関係施設の災害復旧工事 進捗状況

平成30年11月30日現在の管内県営漁港関係施設災害復旧工事の進捗率は、77%となっています。
(平成30年11月30日現在)

	災害査定 (H29再調査決定額)		発注		進捗状況		完成
	件数	本工事費 (千円)	件数	発注額 (千円)	出来高 (千円)	率 (%)	件数
漁港	242	34,194,563	240	32,562,035	32,368,959	95	228
漁港海岸	11	35,568,708	11	26,019,218	20,997,760	59	3
漁場	2	498,880	2	498,880	498,880	100	2
合計	255	70,262,151	253	59,080,133	53,865,599	77	233

・ さっちゃんNEWS part1

<いわて水産アカデミーについて>



県では漁業就業希望者を地域内外から確保・育成し、将来、地域漁業をリードする担い手として確実に漁業及び地域に定着させることを目的に、平成31年4月に「いわて水産アカデミー」を開講することとしており、現在10名の受講生を募集しています。

募集要件は、研修中から岩手県に居住し、研修終了後も引き続き岩手県内で漁業就業する意思のある概ね44歳未満の方です。

研修は、集合研修と実践研修の二つに分かれおり、集合研修では、4月は約3週間、5、7、9、11、1、3月はそれぞれ3泊4日で宿泊しながら、漁業に関する基礎知識、規則、制度、法律などを学びます。実践研修では研修生が希望する市町村において、希望する漁業種類を指導漁業者の下で日頃の乗船や陸上作業を通じて修得するほか、地域イベントや漁協青年部等の活動に参加するなど、地域住民や漁業者と交流してもらいます。

募集締切(12/28(金))が迫ってますので、詳細については岩手県農林水産部水産振興課(下記)にお早めにお問い合わせください。なお、定員に満たない場合は募集期間を延長する予定ですので、下記HPを確認してください。

岩手県農林水産部水産振興課(担い手担当)

〒020-8570 岩手県盛岡市内丸10-1

TEL 019-629-5806 FAX 019-629-5824

Email AF0013@pref.iwate.jp

<http://www.pref.iwate.jp/suisan/ninaite/index.html>



★★★スマイル130(いちさんまる)プロジェクトについて★★★

「130万人誰もが笑顔に」をスローガンに掲げ、「県民の笑顔のために」、「感謝の笑顔を(県外、世界に)届ける」を活動のコンセプトとし、復興に取り組む職員の気持ちを盛り上げ、復興に向けた県民と一体感のある取組を展開し、岩手のあるべき未来に追いつく復興を推進する取組みです。

2 水産施設等の復旧・魚市場の水揚げ状況

(1) 共同利用施設等の復旧状況

漁協や漁業者、水産加工業者などが共同で利用する施設の整備を支援しています。

事業年度	施設名	事業主体
平成30年度	水産物荷捌き施設	大船渡市漁業協同組合

(2) 大船渡市魚市場の水揚げ状況（平成30年1月1日から11月末累計）

平成30年		平成29年		震災前 (H20~H22の平均)		前年比 (H30/H29)		震災前(H20~ H22の平均)との 対比	
数量(ト)	金額(千円)	数量(ト)	金額(千円)	数量(ト)	金額(千円)	数量(%)	金額(%)	数量(%)	金額(%)
35,898	5,606,665	27,518	5,607,530	52,634	5,789,256	130	100	68	97

平成30年1月から11月までの大船渡市魚市場の水揚量は35,898トンで、出典：いわて大漁ナビ 昨年の約1.3倍、震災前の約7割でした。主な水揚げ魚種は、サンマ(17,049トン、28億8千8百万円)、イサダ(5,885トン、6億2千9百万円)、マイワシ(5,494トン、2億7千5百万円)などでした。サンマの11月末までの水揚量は、昨年の1.6倍、震災前の約7割でした。また、サケの11月末までの水揚量は339トンで、昨年の約7割、震災前の約1割でした。

・ さっちゃんNEWS part2

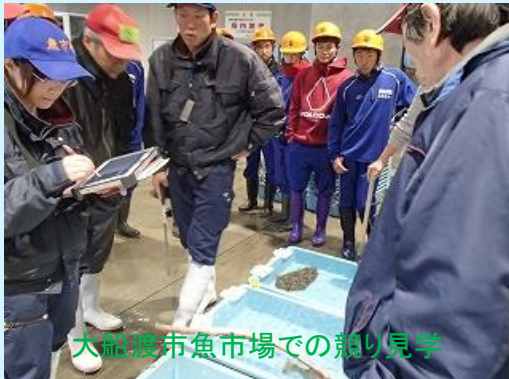
<高田高校水産業現場体験(漁業編)>

11月22日に、高田高校海洋システム科1年生9名が、定置網での漁業体験や魚市場見学を行いました。職業の選択に役立ててもらうために、県と陸前高田市の共催で、同月15日の水産加工体験（復興板69号で既報）に続いて開催したものです。

生徒らは、広田町泊漁港から広田湾漁協所有の2隻の定置船に分かれて乗船し、仁位達(ニイダチ)定置漁場での網起こし



仁位達定置漁場の網起こし



大船渡市魚市場での競り見学

や魚の選別と水揚げ作業を体験しました。また、大船渡市魚市場では、水揚げした魚の競りを見学したほか、市場職員から衛生管理の取組状況等について、説明を受けました。

生徒は、今回の体験を通して、漁業の生産、流通、加工の一連の流れについて学習し、地元の水産業について理解を深めました。



「さけの子さっちゃん」は、大船渡水産振興センターのPRキャラクターです



『復興板』に関するお問い合わせ先
沿岸広域振興局水産部
大船渡水産振興センター〔担当 宮田〕
岩手県大船渡市猪川町字前田6-1合同庁舎4階
TEL:0192-27-9915 FAX:0192-21-1229
E-mail:BG0004@pref.iwate.jp